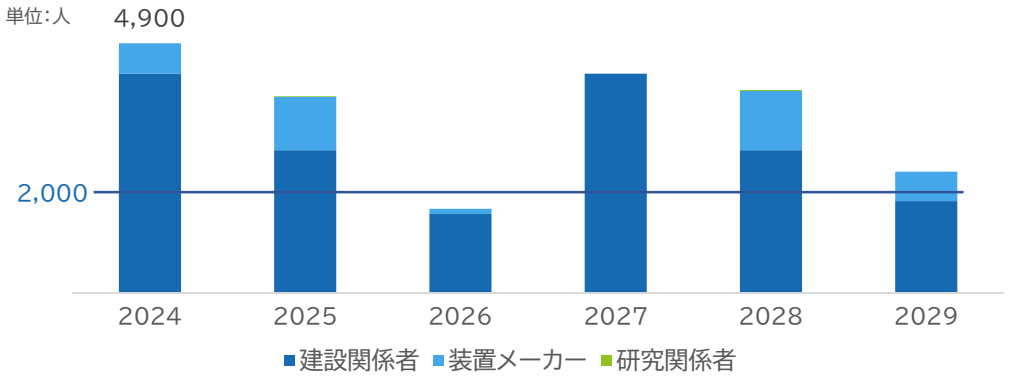
5. 企業集積に伴う人流と消費効果

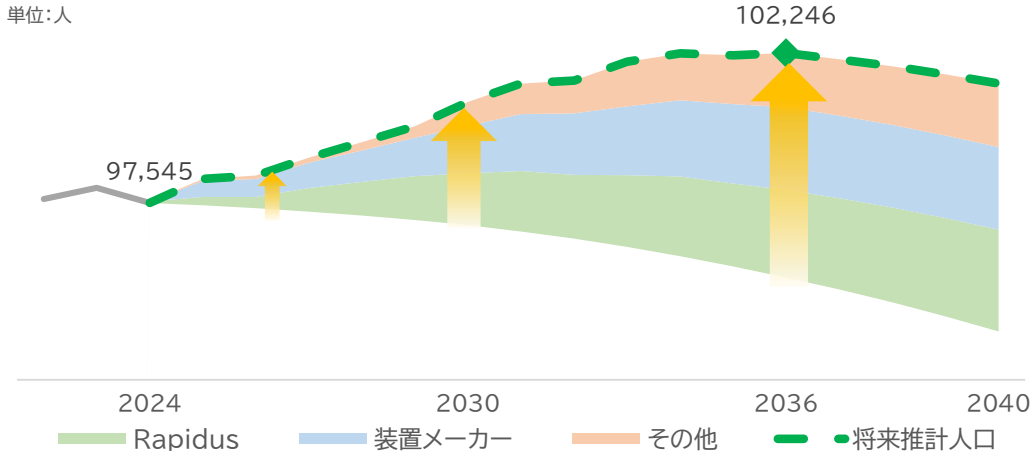
千歳市への来訪者推計

- IIM建設工事関係者や装置メーカー社員の出張者などがおおむね2,000人以上、恒常的に存在すると想定しています。



千歳市の人口推計と産業集積効果予測

- Rapidus、装置メーカー、その他のサプライチェーンの社員とその家族の転入などによって**7,800人**ほどの人口増加効果があり、人口ピーク時には**102,000人**規模の都市になると予想しています。



半導体産業集積による消費増加額推計

- 出張者の増加や転入居住者の増加によって本市での消費活動が活発になり、2040年までの累計で**1,423億円**の消費効果が発生すると見込んでいます。

